

令和2年12月1日

第2学年保護者各位

福岡県立山門高等学校  
校長 長 俊 一

## 令和2年度 第2学年「修学旅行」について

初冬の候、2学年保護者の皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。また、日ごろから本校の教育活動に対しまして、ご理解とご協力を賜り、深く感謝申し上げます。

さて、2学年の修学旅行につきましては、新型コロナウイルス感染症の影響により、「当初の予定を変更し、令和3年3月に行き先の「東京」を変更せずに実施することとし、首都圏の感染状況を3月まで見て実施の可否を判断する。」との文書を6月16日(火)に保護者の皆様に配付いたしました。その後、修学旅行の在り方について、本校教育活動の大きな課題として対応を検討してまいりました。また、10月段階ではありますが、次のような内容を含んだ「修学旅行等の実施に向けた最大限の配慮について」との文書が、文部科学省から各都道府県に向けて通知されました。

- ①当面の対応として修学旅行等の実施を取りやめる場合も、中止ではなく延期扱いとしたり、既に取り止めた場合においても、改めて実施することを検討したりするなどの配慮をお願いします。
- ②年度末の3月末日までの実施を検討するよう最大限の配慮をお願いします。
- ③感染の拡大防止策を適切に講じた上で、近距離での実施や旅行日程の短縮など実施方法の適切な変更等について御検討いただくなどの配慮をお願いします。

しかしながら、最近の第3波と呼ばれる国内の感染状況及び近隣の高等学校の修学旅行実施状況を考慮しつつ、専門家（旅行業者、医師等）と相談を重ねる中で、日程は変更せずに行き先の「東京」を変更し、比較的感染のリスクが小さい地域・移動手段を考慮した「代替案」（目的地の変更）により実施することができないか対応を検討しているところです。

今後も新型コロナウイルス感染症の拡大の状況や、政府の対応の在り方を注視するとともに、近隣の高等学校の対応について情報を収集しながら、引き続き専門家の方々、父母教師会役員の方々と相談し、助言を得ながら、何とか2年生の生徒の皆さんの高校時代の思い出としての「修学旅行」の実現に向けて、慎重に検討をしてまいります。

なお、年明けには行き先を選定し、説明会を開催する予定にしております。先の見えない新型コロナウイルス感染症の拡大状況でございますので、なにとぞ、本校の対応についてご理解をいただきますようお願いいたします。